

第3261回例会報告

3月：水と衛生月間

出席委員会報告

西谷委員長

年度スタート時会員数：52名 目標会員数：56名 現会員数：53名

[3/17]第3261回例会の状況

会員数	53名
本日出席者数	33名
本日欠席者数	18名
出席率	64.71%

MU情報(メイクアップ)状況

MU有会員	3/10 4月定例理事会	落合、森山、佐々木(慈)、西田、温水、濟陽、塩屋、東郷 河東、川添、福崎、上村
	3/11 会長エレクト研修セミナー	佐々木(慈)
	3/16 都城中央	垣内、佐々木(慈)、島津、清水、内野、二見、渡瀬 長峯(剛)、黒木(誠)、福田
MU要会員(3/10)	上之、木場、田中、堀之内、中原、柳田、下森、四季	8名 (前回修正出席率 84.31%)
MU無会員(3/3)	上之、上原、木場、清水、田中、永友、中原、古嶋、下森	9名 (前回修正出席率 82.35%)



会長の時間

落合会長

皆さんこんにちは、今日も例会に出席頂きありがとうございます。

2日目は観光で、添乗員も変わり、日本人の女性でした。ま〜普通にやってくれて、可もなく不可もなくと言ったところでしょうか...

3日目がゴルフでゴルフ場に送り迎えだけの初日の添乗員が付いてきました。10時半位のスタートで、海外ではほとんどがスルーして回らせるのが普通の様です。昼休みも10分程度しかなくパンと何かをちょっとつまむだけです。4時半に迎いの約束をしまして、ホテルへと向かいます。5時半過ぎに着きまして、実はその日、夕食はレストランを決めてまして、車なら4~5分の所です。そこでホテルに着いたのち車で送ってもらおうと思ひ、ゴルフバッグとか荷物を部屋に置いてくるので10分程度待つレストランまで送ってくれないか頼んだんですね。そしたら、車を借りてきてるので早く返さないといけな。と言うんですね。さらに、バス停が近くにあるからバスで行く様に言うんですね。これには流石に7人全員がキレましたね。旅行企画担当の者も、帰ったら東京の旅行会社の社長にやかましく言っとくと言う事でその場をしめました。そんなこんなでパースに良い思い出はないですね... 終わります。



記帳MU情報

クラブ名	日程	時間	会場	備考
都城北RC	3/28(火)	12:00~13:00	ロイヤル	※観桜会の為

幹事報告

森山幹事

- 地区 他クラブ 他団体 報告
- 山ノ内ガバナー事務所...
 - ①地区ライラ プログラムスケジュールのご案内
各クラブから参加される研修生の方へお渡し下さい。
- クラブ報告
- 来週 3/24(金)観桜会 夜間例会
- 例会 18:00 終了後 懇親会 18:20~
場所 母智丘カントリークラブ クラブハウス
・現地集合も可。
・バス利用の方 ⇒ 攝護寺駐車場より出ます。
(宮永病院 寿公園隣り) 17:10 発 時間厳守



- 再来週 3/31(金)休会

本日のプログラム 外部卓話(水と衛生)

社会奉仕委員会担当

霧島連山のめぐみと芋焼酎／霧島裂罅水

霧島ホールディングス株式会社 企画室広告宣伝課 竹ノ内裕希 様



霧島連山のめぐみと芋焼酎 霧島裂罅水 ここ、都城の自然の恵み「水」に関して

ここ都城は、霧島山と鰐塚山との間に広がる盆地で、その中央部を、大淀川が南から北に流れています。盆地の地下には、度重なる巨大噴火の噴出物(ふんしゅつづつ)が層を形成していて、地下水が豊富に蓄えられています。都城の水道水のほとんどは、地下水でまかなわれています。私たち霧島酒造も、この地下水の中でも、敷地内に湧き出ている厳選された水を「キリシマレッカスイ」と名付け、おいしい焼酎造りに使用しております。

都城盆地の地下に湛えられた豊かでおいしい霧島裂罅水。その誕生までには、霧島山と都城盆地の大地を巡る数十年に渡る水の旅があります。

- ①霧島山に降った大量の雨が溶岩の大地に浸みこみ、都城盆地へと徐々に移動を始めます。
- ②霧島山の溶岩台地、都城盆地のシラスを水が巡っていきます。水はきれいにろ過され、さまざまなミネラルを吸収しながら、おいしい水となっていきます。
- ③シラスによっておいしくなった水が溶結凝灰岩層の割れ目のなかへと浸みこんでいきます。
- ④約100mの井戸を通して霧島裂罅水が汲み上げられ、おいしい芋焼酎を造る原料となります。

おいしい焼酎を造るのに欠かせない、おいしい水。そのキリシマレッカスイの特徴をご説明いたします。キリシマレッカスイの特徴は、鉄分をほとんど含まず、程よくミネラルを含んで、口あたりが軽やかなことです。鉄分の多い水は、鉄の味が焼酎の風味を邪魔します。ミネラルは発行を促す働きがある反面、多すぎると焼酎の強さが際立ってしまい、飲みにくくなってしまいます。キリシマレッカスイは、焼酎造りには最適で、仕込み水から割り水にまで使用することで、口当たりが非常に良く、味や風味が主張すぎない、食事を引き立てる最適な焼酎ができます。キリシマレッカスイはまさに、食文化とともに歩む焼酎造りを支える大切な水です。

霧島酒造がキリシマレッカスイと出会ったのは、昭和30年です。霧島酒造2代目社長の「江夏順吉」が工場内に深井戸を掘ることを決めたことに始まります。当時の霧島酒造は、焼酎造りに欠かせない、良質で豊富な水を探し求めてました。都城は非常に水はけのよいシラス台地によって形成されているため、理論上では地下水が大量に蓄えられていることは分かっていましたが、掘り進めると、固い岩盤に突き当たり、1日に15センチから20センチ程度しか掘り進められない日々が続きました。非常に困難な状況でしたが、江夏順吉社長が、「やってみよう」と決断します。90メートル以上掘ったところで大量の水が噴き出て、水柱は2メートルまで上がりました。キリシマレッカスイの誕生です。以来、この井戸から湧き上がるキリシマレッカスイが霧島酒造の焼酎のおいしさを支えております。

また、この都城のおいしい水、「キリシマレッカスイ」を地域の人々にも味わっていただきたい。と思ひ、霧島酒造では霧島ファクトリーガーデン内に「キリシマレッカスイの泉」を設置し地域の皆様に水汲み場として無料で提供しております。焼酎造りのみならず、都城の自然の恵みを利用した、地域貢献活動や、その自然を守るための植林活動への参加も積極的に行っております。

本日の例会(2023.3.24開催)

第3262回

本日のプログラム / 『観桜会』 親睦委員会担当

母智丘カントリークラブ 例会 18:00~終了後懇親会 ※別途ご案内します

SAA報告(寄付金状況)

ニコニコBOX	ロータリー財団	米山記念奨学会	教育振興基金
今回寄付金 7,000円	目標寄付金 5,100\$	目標寄付金 510,000円	今回寄付金 0円
	今回寄付金 \$	今回寄付金 0円	
累計 369,000円	累計 3,200\$	累計 340,000円	累計 331,000円

第3261回 SAA 報告

<ニコニコBOX>

勢井由美子 ￥1,000 「3.11きりんコンサート」では、大変お世話になりました。心から感謝しています。

落合 精三 ￥2,000 例会出席ありがとうございます。

森山芳太郎 ￥1,000 竹ノ内様 ありがとうございます。

四季 信一 ￥1,000 竹ノ内様 本日はありがとうございました。
今月の「水と衛生月間」にふさわしいお話ありがとうございました。

黒木由美子 ￥1,000 竹ノ内様 本日はありがとうございました。

柳田 義史 ￥1,000 竹ノ内様 本日は有難うございました。